

令和元年度 施策評価シート

1. 基本情報

基本目標	4	便利で活力と賑わいにあふれるまちづくり	担当部	町民生活部
基本施策	3	快適・安全な生活環境の確保		
単位施策名称	2	市街地の浸水対策		
	施策の方向性	●市街地を雨水被害から守るため、浸水対策を推進します。		

2. 施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	中期目標(R2)
1	浸水被害対象家屋数	戸	目標値		0	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	0	0	
			達成状況		達成	達成	達成	達成	
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						
4			目標値						
			実績値						
			達成状況						

3. 評価と対応方針（部長評価）

・分析	
（施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） 大雨等による浸水被害はなく施策目標を達成しました。今後も、現在の雨水処理機能を維持管理していく必要があります。	
・評価及び対応方針	
雨水処理施設等の計画的な長寿命化を図り、浸水被害が起こらないよう維持管理を行います。	
作成担当部長	町民生活部長 金光 一隆

【参考】施策の推進に要したコスト

(単位:千円)

区分		No.	事業名称	事業費
施策の成果を 押し上げる 事業	事務 事業 計画	1	公共下水道長寿命化事業	202, 217
		2		
		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
施策の成果を 維持する事業	財政 計画	1		
		2		
		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
合計				202, 217

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	210,000	100,000	0	110,000	0	0
決算	202,217	100,000	0	102,200	0	17

6. 評価と対応方針（課長評価）

・ 分析

(事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等)

計画どおり事業を進め、目標を達成しています。

・ 評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・ 評価を踏まえた対応方針

今後も予定どおり工事を進め、状況を見ながら汚水幹線の改築更新を図っていく必要があります。

作成担当課長

下水道課長 原田 司

7. 評価と対応方針（部長評価）

・ 分析

(事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等)

計画した府中1号幹線の改築更新工事延長(128m)を上回る146mの整備を行い、事業目標を達成しました。

・ 評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・ 評価を踏まえた対応方針

市街地浸水対策として、施設の安定的な機能を保つための重要な事業であることから、今後も積極的に事業を進めます。

作成担当部長

町民生活部長 金光 一隆